

2016年11月29日

経団連自然保護協議会

25周年記念特別基金助成事業の実施について

11月28日二宮会長の記者会見の様子（経団連会館）

（NHK「おはよう日本」11月29日放映画像 複数回放映）

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20161129/k10010787501000.html>

<ナレーション>

「経団連は、生物の多様性を守る活動を支援しようと、専門の人材を育成するプロジェクトなどに対し、来年度（平成29年度）から3年間で総額1億5000万円の助成を行うことを決めました。

これは、多様な生物を守る取り組みが企業活動などにも求められていることから、経団連が支援することになったものです。

経団連によりますと、アジア・太平洋地域で自然保護や生物の多様性を守る人材を育成したり教材を作成したりするプロジェクトに対し、来年度から3年間で総額1億5000万円の助成を行うということです。

複数のNGOなどが連携していることが条件で、来年5月までに対象となるプロジェクトを選定するという事です。

経団連自然保護協議会の二宮雅也会長は「各国や地域で活動している組織や団体が、今回の事業をきっかけに連携し、持続可能な地球を目指して新しい革新を起こしてほしい」と話していました。」







